

令和2年度保護者・保証人のみなさまへのアンケート集計結果

－概 要－

令和 3年 3月24日
学 務 部 学 生 課

例年、当該アンケート調査は、総合文化祭期間中開催の保護者懇談会に参加していた保護者・保証人を対象として行っていたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により総合文化祭が開催されなかったため、郵送によりアンケート用紙を送付し、回答はWebまたは郵送により受け付ける形式で実施した。（受付期間：令和3年2月20日～令和3年3月5日）

回答率は、概ね50.00%、平均で47.95%であった。

今回は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた学生に対する本学独自の支援を紹介したペーパーを添付し、アンケートに回答しやすいよう環境を整え実施した。

○本学が実施した新型コロナウイルスに関する学生支援のうち、ご存じのものをお知らせください。

学生への支援について、本学の支援は、どんな点が不足だと思いますか。

あるいは、今後さらに充実して欲しいと思われる支援について、お知らせください。

学生支援のうち、「100円昼食・100円夕食」は、回答者のほとんどに認知されていた。

不足していると思われる支援事項は、「③就職についての支援」、「⑦経済的支援」、「①修学に関する支援」の順となった。また、「④学生生活上の悩みに対する支援」、「⑤健康管理についての支援」、「⑩生活全般に対する支援」の希望も多く、新型コロナウイルス感染症に影響を受けたことへの支援の希望が多い結果となった。

また、具体的な支援策については、「③就職についての支援」に関して、「オンライン面接対策」を求める声が多数寄せられた。また授業や課外活動等の対面での活動が制限されたことに対する各種支援を求める声も多かった。

○弘前大学の情報発信についてどう思われますか？

弘前大学の情報発信について、回答者の9割近くが、弘前大学のホームページを閲覧しており、特に「公式ホームページ」、「入試情報」、「所属学部のホームページ」を多く閲覧していることが確認できた。一方、本学のSNSはあまり閲覧されておらず、何らかの周知を図ることが必要と思われる。

また、webの情報発信について、閲覧する媒体を質問したところ、「スマートフォン」との回答が最多であり、スマートフォンで閲覧されることを想定したwebの作りが必要と思われる。

さらに、情報発信についての要望を確認したところ、学生の日常的な様子やイベント（授業・実習・課外活動）の発信を希望するご意見が一番多く寄せられた他、学生の成績や授業日程の通知やweb以外の媒体での情報発信を希望する意見も寄せられた。

○弘前大学に入学したことに対するご感想、ご要望その他お気付きの点がございましたら、

ご自由にお書き願います。

いろいろなご指摘やご要望をいただいている中で、およそ5割の保護者・保証人から、「良い大学に入学したと思っている。」、「充実した学生生活を送っている。」「大学独自のいろいろな支援に感謝している」等の好意的な意見が寄せられた。

しかしながら、友人関係等人との交流、対面授業、弘前大学生協に対しての意見が寄せられた。